

# 高校へ行くための 奨学金・貸付金・助成金の制度一覧

\*このほかに各自治体が類似の制度を行っている場合がありますので、役所へご確認ください。  
 \*奨学金・貸付金・助成金制度は利用にあたってさまざまな要件があります。詳細は、各制度の相談・申込窓口へお問合せ・ご相談のうえ、申込みをご確認ください。  
 \*2019年7月現在の情報をもとに作成しています。今後、各制度の内容が変更される場合があります。

下記の資金や奨学金は、いずれも返済が必要な貸付制度です。

相談・申込窓口	東京都育英資金	入学支度金貸付制度	母子及び父子福祉資金	生活福祉資金(教育支援資金)	あしなが奨学金	交通遺児育英会奨学金
相談・申込窓口	在学する学校または(公財)東京都私学財団 03-5206-7929	入学先の学校または(公財)東京都私学財団 03-5206-7926	お住まいの区役所、市役所・支庁の担当窓口、西多摩福祉事務所	お住まいの区市町村社会福祉協議会	あしなが育英会 0120-77-8565または03-3221-0888	交通遺児育英会 0120-52-1286または03-3556-0773
貸付対象者	子ども(学校に通う本人) 子どもとその保護者が都内在住 [中3の時の予約申込] ●高等学校または専修学校高等課程へ進学を希望する人 [高校等進学後の申込] ●高等学校・中等教育学校(後期課程)・特別支援学校(高等部)・高等専門学校・専修学校(高等課程・専門課程)に在学している人 ●高等専門学校・専修学校(専門課程)は都内の学校に限る	保護者の方 都内にある私立の高校・高等専門学校・専修学校高等課程(三年制)・中等教育学校後期課程・特別支援学校の高等部で本貸付制度のある学校の入学者の保護者(都内在住)	申請時点で都内にお住まいの母子家庭の母または父子家庭の父	子ども(学校に通う本人) 低所得世帯(収入基準あり)を対象として、学校教育法に規定する高校等に進学する際に必要な入学金や授業料等の貸付けを行いません。	遺児家庭の子ども 保護者等が病気や災害(道路における交通事故を除く)もしくは自死(自殺)などで死亡したり、著しい障害を負っている家庭の子ども	遺児家庭の子ども 保護者等が道路における交通事故で死亡したり、著しい後遺障害のため働けなくなった家庭の子ども
入学支度金	—	25万円	就学支度資金 国公立 16万円以内 私立 42万円以内	就学支度費 50万円以内	私立高校入学一時金 30万円	20万円、40万円または60万円の中から出願者が選択
授業料(月額)	貸付額(高等学校の場合) 国公立 1万8千円 私立 3万5千円	—	修学資金(自宅通学の場合) 国公立 2万7千円以内 私立 4万5千円以内	教育支援費 3万5千円以内(特に必要な場合5万2千500円以内)	国公立 4万5千円(うち貸与2万5千円 給付2万円) 私立 5万円(うち貸与3万円 給付2万円)	2万円、3万円、4万円の中から選択
連帯保証人の有無	2人必要 申込時第一連帯保証人(原則、父または母)貸付終了時、別生計の第二連帯保証人必要	必要	1人必要(親の収入等による)子どもが連帯借受人になることが必要	原則不要 ただし、世帯の生計中心者が連帯借受人になることが必要 *世帯の中で、一番収入が多く、中心的に生計を支えている人	1人必要(保護者可)	1人必要(保護者可)
貸付利率	無利子	無利子	無利子	無利子	無利子	無利子
手続きの仕方	[中3の時の予約申込*] 5月下旬～9月初旬の各学校が定める締切までに学校長を通じて申込 [高校等進学後の申込] 高校進学後、学校長を通じて申込	入学時に必要な費用を支払う前に、入学予定の学校にご相談ください。	随時 ただし、審査及び交付までには時間がかかるため、余裕をもってご相談ください。	随時 ただし、審査及び交付までには時間がかかるため、余裕をもってご相談ください。	[中3の時の予約申込*] 第一次 7月末締切 第二次 12月15日締切 第三次 2月末締切 [高校進学後の申込] 高校進学後、学校長を通じてもしくは直接申込	[中3の時の予約申込*] 第一次 8月末締切 第二次 1月末締切 [高校進学後の申込] 高校進学後、学校長を通じてもしくは直接申込
備考(併用(他制度の同時利用)などについて)	併用不可 (ただし、返済不要の奨学金や保護者が借り受けるもの、東京都私学財団が行う私立高校入学支度金貸付は併用可です)	在学中に返済が必要(制度の有無、申し込みについては、入学先に直接お問い合わせください)	他の貸付金が母子及び父子福祉資金と併用不可でない場合は、差額分を限度に貸付可	他制度優先 (東京都育英資金や母子及び父子福祉資金の利用が優先です) ●東京都育英資金や自治体が行う公的な無利子の貸付金を併せて借りることはできません。	併用可	併用可

\*予約申込とは中3時に申込ができる制度です。志望校が決まっていなくても申込可能です。予約申込に間に合わなかった方は、高校進学後、高校へ申込みとなります。

## 給付金(貸付ではありません)

### 公立 就学支援金

- 収入要件有 (区市町村民税所得割額及び都道府県民税所得額の合算額が50万7000円未満の世帯が対象)
- 就学支援金申請手続き後、授業料として就学支援金が充当されます
- 118,800円(年額)(全日制の場合)  
東京都内にある公立の高校(全日制・定時制・通信制)・高等専門学校(1年～3年)・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部に在学する生徒の方が対象。
- 高校進学後の申込
- 問合せ 東京都教育庁都立学校教育課  
03-5320-7862

### 公立 私立 奨学給付金

高校等の授業料以外の教育に必要な経費の一部を給付する制度です。

- 収入要件有 給付
- 給付額は国公立・私立によって異なります。
- 高校進学後の申込
- 問合せ (国公立校)東京都教育庁都立学校教育課  
03-5320-7862 (私立校)東京都私学就学支援金センター  
03-5206-7925

### 私立 就学支援金

- 収入要件有 給付
- 世帯の収入状況等により  
年118,800円(基本額)～297,000円を助成  
東京都内\*にある私立の高校(全日制・定時制・通信制)・高等専門学校(1年～3年)・専修学校高等課程・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部に在学する生徒の方が対象。  
\*都外の私立高校については、所在地の道庁から支援金を受けられます。
- 高校進学後の申込
- 問合せ 東京都私学就学支援金センター  
03-5206-7814

### 公立 給付型奨学金

学校の教育活動に参加するために必要な経費を保護者に代わって支払う制度です。

- 収入要件有 給付
- 給付額は収入状況によって異なります。
- 高校進学後の申込
- 問合せ 東京都教育庁都立学校教育課  
03-5320-7862

### 私立 授業料軽減助成金

- 収入要件有 給付
- 世帯の収入状況により年94,000円～337,200円\*を助成 他の貸付金との併用可  
東京都や他県の私立の高校(※)・高等専門学校(1年～3年)・専修学校高等課程・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部に在学する生徒(都内在住)の保護者(居住・所得要件等有)の方が対象。  
(※)通信制高校は都認可校に限る。
- 高校進学後の申込
- 問合せ 東京都私学就学支援金センター  
03-5206-7925

・年収目安約760万円未満の世帯については、就学支援金と合わせて最大、年456,000円の軽減額となります。  
 [東京都認可の私立通信制高校の場合]  
 年収目安約350～約760万円の世帯については、就学支援金と合わせて最大、年247,000円の軽減額となります。なお、年収目安約250万円未満、年収目安約760～910万円未満の世帯は、就学支援金のみ対象です。  
 ※年収の目安は給与収入のみの4人世帯(夫婦と子ども2人)をモデルとした場合です。年収は目安であり、審査は住民税課税額(年額)等に基づき行います。

学習塾等の費用や高校受験の費用の貸付もあります!

## 受験生チャレンジ支援貸付金

- 収入要件有 原則連帯保証人必要 貸付限度額  
塾等の費用…20万円 受験料…27,400円(上限)
- 貸付対象となる塾等や学校の要件有 東京都の事業です。貸付対象となる学校へ入学した場合、申請により返済が免除されます。
- 問合せ お住まいの区市町村へ



東京都内に住む方々を対象とした **高校へいくための**

# 奨学金・貸付金等のご紹介

いよいよ中学校生活も最後の一年を迎えました。高校進学にあたっては、いろいろな準備が必要ですが、学費の用意も大切な準備の一つです。

このチラシでは、東京都内に住む方々を対象として、高校進学のための費用を貸付ける貸付金や奨学金、または公的な助成制度などをご紹介します。詳しい内容については、それぞれの実施団体窓口にお問い合わせください。

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会



平成26年度より、公立高校は授業料無償制度から就学支援金制度に移行し、授業料を徴収することになりましたが、就学支援金制度を利用することで、世帯の収入状況等に応じて就学支援金が授業料に充当されます。



私立高校については、世帯の収入状況等に応じ、就学支援金制度や授業料軽減助成金などの公的な助成を利用できます。実際、高校に進学すると1年間でどのくらいお金がかかるのでしょうか。

公立 (平成28年度文部科学省「子供の学習費調査」等より)	
入学金	5,650円(全日制の場合)
授業料(就学支援金充当分を除く)	2万3千円
授業料以外の学校納付金(PTA会費など)	5万円
修学旅行・遠足・見学費、 図書(教科書など)・学用品	7万6千円
制服・通学費	7万9千円
教科外活動費(クラブ活動などの費用)他	4万4千円
<b>おおよその必要総額</b>	<b>27万8千円</b>

私立 (※参考 東京都生活文化局「東京都の私学行政 2019年」より試算 ※以外 平成28年度文部科学省「子供の学習費調査」より)	
入学金	25万円*
授業料	46万円*
授業料以外の学校納付金(施設費など)	21万4千円*
修学旅行・遠足・見学費、 図書(教科書など)・学用品	9万5千円
制服・通学費	10万9千円
教科外活動費(クラブ活動などの費用)	4万4千円
<b>おおよその必要総額</b>	<b>117万2千円</b>

## \*学費の用意が難しい時は、奨学金や貸付金を利用する方法があります。

このチラシで紹介する「奨学金・貸付金」の種類

- 低所得世帯のお子さんを対象とする
  - ◆東京都育英資金
  - ◆生活福祉資金(教育支援資金)
- ひとり親家庭のお子さんを対象とする
  - ◆母子及び父子福祉資金
- 遺児家庭のお子さんを対象とする
  - ◆あしなが奨学金
  - ◆交通遺児育英会奨学金

奨学金(貸与)・貸付金

※この他、各自治体が類似の制度を行っている場合がありますので、お住まいの役所へご確認ください。

国公立向け

- 世帯の収入状況等により国公立高校向けにはこのような制度もあります。
  - ★就学支援金
  - ★奨学給付金
 (貸付ではありません。返済不要です。)

私立向け

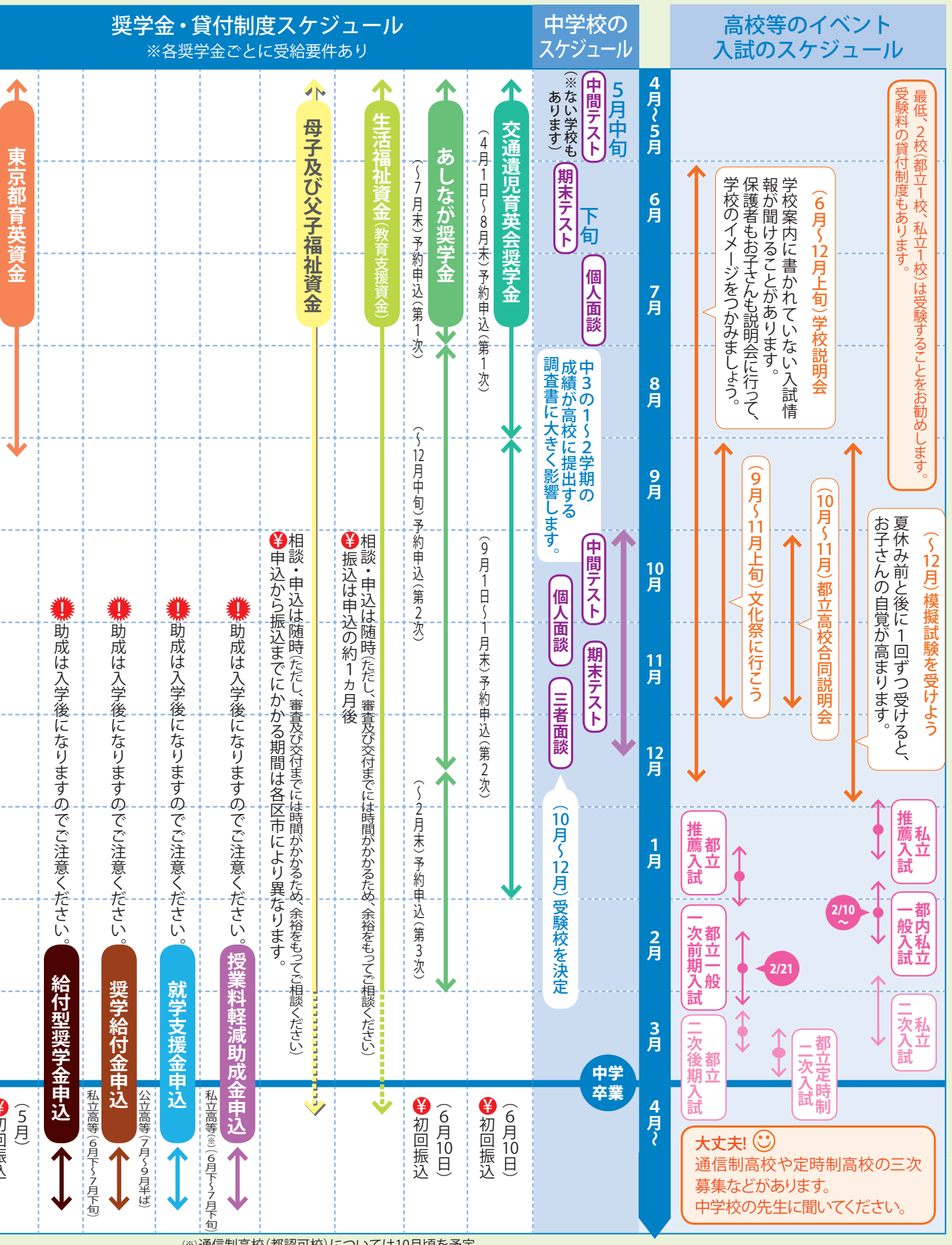
- 世帯の収入状況等により私立高校向けにはこのような制度もあります。
  - ◆入学支度金貸付制度
  - ★就学支援金
  - ★授業料軽減助成金
  - ★奨学給付金
 (貸付ではありません。返済不要です。)

受験生

- また高校に入る前にもこのような制度があります。
  - 受験料や学習塾の費用の貸付を利用する...
  - 受験生チャレンジ支援貸付金

それぞれの詳細は次のページに

## 高校進学に向けたおおまかなスケジュール例



# 大学等への進学を支援する制度 (2019年6月調べ)

## ◇大学・短大・専門学校に行くためにはいくら必要？

☆初年度納入金の平均額です。卒業するまでの期間に必要な金額がいくらになるのかを考えなくてはなりません。

### 国立大学（全学部平均）※1

◇授業料（年額） 535,800円  
◇入学金 282,000円  
◇施設設備費等 学校による

### 公立大学（全学部平均）※2

◇授業料（年額） 538,600円  
◇入学金 393,600円  
◇施設設備費等 学校による

### 私立大学文系 ※3

◇授業料（年額） 781,000円  
◇入学金 231,800円  
◇施設設備費等 152,400円

### 私立大学理系 ※3

◇授業料（年額） 1,101,800円  
◇入学金 254,900円  
◇施設設備費等 184,100円

### 短大（全学部平均）※3

◇授業料（年額） 699,800円  
◇入学金 244,900円  
◇施設設備費等 174,500円

### 専門学校（複数分野の平均）※4

◇授業料（年額） 691,000円  
◇入学金 180,000円  
◇実習費 120,000円  
◇施設設備費等 200,000円

※1 文部科学省が定める標準額

※2 文部科学省「平成30年度学生納付金調査」公立大層間部の平均額、入学金は地域外入学者の平均額

※3 文部科学省「平成29年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額調査」

※4 東京都専修学校各種学校協会「平成29年度学生・生徒納付金調査」

## ◇受験料もかかります！

### ☆センター試験検定料

3教科以上を受験する場合 18,000円

2教科以下を受験する場合 12,000円

### ☆私立大学一般入試受験料

1校につき 30,000～35,000円

### <受験生チャレンジ支援貸付制度>

受験料や塾代の貸付制度があります。一定の要件を満たせば、償還免除（返済不要）になります。

⇒詳細はP.4を参照

## ◇その他にも…

☆遠方への受験にかかる交通費や宿泊費が必要です！

☆併願する学校にもお金がかかります！

⇒複数の学校を受験する場合、それぞれの学校の受験スケジュールの組み方によって、第一志望の学校よりも先に希望順位の低い学校の入学手続き締切日がきてしまうことがあります。手続き締切日までに、入学金や学費の一部を納入する必要があるため、複数の学校をすべり止めとして押さえる場合、進学する学校への支払いに加えて、さらに高額な費用が発生する可能性があります。

## ◇実際に、卒業までかかる費用はどのくらい？

\* 授業料以外にも、教育充実費、施設費、実習料、諸会費等の費用がかかります。内訳や金額は学校によりさまざまです。さらに、教科書代や教材費、定期代等も必要です。

\* 授業料やそれ以外の経費は、納入期限までに支払いができないと、学校を除籍になってしまうこともあります。自分の進学したい学校が、入学時だけでなく卒業までいくらかかるのか、その費用をどのように工面するのか、よく考えた上で学校を選択することが大切です。

### A 大学 理工学部（4年間の必要経費 6,550,000円）

		1年次	2年次	3年次	4年次
学費	入学金	200,000			
	授業料	1,150,000	1,160,000	1,160,000	1,160,000
	教育充実費	300,000	300,000	300,000	300,000
	実習料	100,000	100,000	100,000	100,000
諸費用	保険料	3,000	3,000	3,000	3,000
	父母会費	12,000	12,000	12,000	12,000
	交友会費	10,000	10,000	10,000	30,000※3
前期納入金額合計※1		1,050,000	855,000	855,000	875,000
後期納入金額合計※2		725,000	730,000	730,000	730,000
年間合計		1,775,000	1,585,000	1,585,000	1,605,000

※1…前期の納入金額は、入学金(1年次のみ)+授業料の1/2+教育充実費の1/2+実習料+諸費用

※2…後期の納入金額は、授業料の1/2+教育充実費の1/2

※3…交友会費は、4年次のみ同窓会費(20,000円)を加算して徴収

### B 専門学校 栄養士科（2年間の必要経費 3,049,000円）

	1年次	2年次
入学金	180,000	
授業料	600,000	600,000
教育充実費	250,000	250,000
施設設備費	270,000	270,000
実習料	300,000	300,000
保険料	2,000	2,000
教材費	150,000	50,000
交友会費	5,000	
入学手続き時納入金額※	337,000	
前期納入金額合計	710,000	762,000
後期納入金額合計	710,000	710,000
年間合計	1,577,000	1,472,000

※1…入学手続き時は、入学金の他に、保険料、教材費、交友会費を納入

※2…前期の納入金額は、授業料+教育充実費+施設設備費+実習費の1/2(2年次は保険料と教材費も納入)



## ◇高等教育における修学支援新制度が2020年4月からスタートします！

- \*主に低所得世帯を対象に、大学・短大・専門学校などの授業料等負担が軽減されます。新入生はもちろん、在生も対象です。
- \*世帯の所得に応じて、授業料や入学金などの減免に加え、日本学生支援機構から給付型奨学金も支給されます。
- \*申請手続きの開始は2019年夏頃の予定(在生は秋頃)。申請には所得要件や成績要件などがあるので、保護者の方や学校の先生と一緒に確認してみましょう。

### 授業料等の減免上限額と給付型奨学金の支給額

		授業料減免上限額(年額)	入学金減免上限額(一回限り支給)	給付型奨学金(月額)	
大学	国公立	¥535,800	¥282,000	自宅	¥29,200
				自宅外	¥66,700
	私立	¥700,000	¥260,000	自宅	¥38,300
				自宅外	¥75,800
短大	国公立	¥390,000	¥169,200	自宅	¥29,200
				自宅外	¥66,700
	私立	¥620,000	¥250,000	自宅	¥38,300
				自宅外	¥75,800
専門学校	国公立	¥166,800	¥70,000	自宅	¥29,200
				自宅外	¥66,700
	私立	¥590,000	¥160,000	自宅	¥38,300
				自宅外	¥75,800

出典:文部科学省 HP

\*修学支援新制度に関する詳細情報は、下記ホームページをご参照ください。

文部科学省 HP

<http://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>

\*給付型奨学金の支給額シミュレーションが、下記ホームページにてできます。

日本学生支援機構 HP

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>

## ◇受験料や塾代の貸付制度 (償還免除制度があります)

### 受験生チャレンジ支援貸付制度 (高校3年生が対象の東京都独自事業)

- |   |  |
|---|--|
| ◆借る人<br>父母等養育者(世帯の生計中心者)                | ◆連帯保証人<br>原則1人必要(困難な場合は連帯借受人可)                 |
| ◆収入要件<br>あり                             | ◆相談・申込窓口<br>お住まいの区市町村                          |
| ◆貸付限度額<br>塾等の費用 200,000円<br>受験料 80,000円 | ◆申請時期<br>4/1～翌年1～2月中旬頃<br>(窓口ごとに最終締め切り日を定めている) |

☆貸付対象となる学校に入学した場合、申請により返済が免除されます

## ◇学費の貸付制度 (返済の必要があります)

### 日本学生支援機構第一種奨学金(無利子)

- ◆借る人  
学校に通う本人
- ◆貸付月額  
①大学 国公立:自宅45,000円 自宅外51,000円  
私立:自宅54,000円 自宅外64,000円  
②短大・専修学校  
国公立:自宅45,000円 自宅外51,000円  
私立:自宅53,000円 自宅外60,000円
- ◆連帯保証人  
機関保証制度のしくみあり ※
- ◆利率  
無利子
- ◆返済期間  
所得連動返済方式、定額変換方式による。
- ◆相談・申込窓口  
在学中の学校。高認の場合は入学した学校。
- ◆申請時期  
予約申請:高3春(秋、冬募集がある場合もある)  
在学申請:春頃

※借受人に代わり保証してくれる保証機関が利用でき、その保証料を月々の奨学金からさし引かれる方法。

### 日本学生支援機構第二種奨学金(有利子)

- ◆借る人  
学校に通う本人
- ◆貸付月額  
20,000円～120,000円(10,000円刻みで選択可)
- ◆連帯保証人  
機関保証制度のしくみあり ※
- ◆利率  
有利子(年利率～3.0%)
- ◆返済期間  
所得連動返済方式、定額変換方式による。
- ◆相談・申込窓口  
在学中の学校。高認の場合は入学した学校。
- ◆申請時期  
予約申請:高3春(秋、冬募集がある場合もある)  
在学申請:春頃(秋募集がある場合もある)

※借受人に代わり保証してくれる保証機関が利用でき、その保証料を月々の奨学金からさし引かれる方法。

### 母子及び父子福祉資金(無利子)

◆借りる人 母子家庭の母、または父子家庭の父	◆利率 無利子
◆貸付額(入学支度金) 大学・短大・専修学校 国公立:380,000 円以内 私立 :590,000 円以内	◆返済期間 20 年以内
◆貸付月額(授業料等) ①大学 国公立:67,500 円以内 私立:81,000 円以内 ②短大・専修学校 国公立:67,500 円以内 私立:79,500 円以内	◆相談・申込窓口 お住まいの区市町村の役所窓口、福祉事務所等
◆連帯保証人 母または父の収入状況により必要	◆申請時期 随時

### 生活福祉資金(教育支援資金)(無利子)

◆借りる人 学校に通う本人と世帯の生計中心者	◆利率 無利子
◆収入要件 あり	◆返済期間 14 年以内
◆貸付額(入学金) 大学・短大・専修学校 500,000 円以内	◆相談・申込窓口 お住まいの区市町村社会福祉協議会
◆貸付月額(授業料等) ①大学 65,000 円以内 ②短大・専修学校 60,000 円以内	◆申請時期 納期の 2 ヶ月前から申請可
◆連帯保証人 原則不要	

### 東京都育英資金(無利子) ※専門学校のみ対象

◆借りる人 学校に通う本人	◆利率 無利子
◆貸付月額(授業料等) 大学・短大・専修学校 国公立:45,000 円以内 私立 :53,000 円以内	◆返済期間 国公立:学校により異なる(14 年以内) 私立 :学校により異なる(15 年以内)
◆連帯保証人 二人必要	◆相談・申込窓口 在学している学校 または東京都私学財団(TEL 03-5206-7929)
	◆申請時期 在学申請:4~5 月

### あしなが奨学金(給付/無利子)

◆借りる人 遺児家庭の子供(交通事故を除く)	◆利率 無利子
◆貸付額(入学一時金) 私立大 400,000 円	◆返済期間 20 年以内
◆貸付月額(授業料等) ①大学 40,000 円または 50,000 円 ②短大・専修学校 40,000 円 ◎プラス給付 30,000 円 (※給付のみ、貸与のみの選択は不可)	◆相談・申込窓口 あしなが育英会(TEL 0120-77-8565)
◆連帯保証人 一人必要	◆申請時期 予約申請:4/1~5/31 在学申請:4/1~5/20

### 交通遺児育英奨学金(無利子)

◆借りる人 交通事故による遺児家庭の子ども	◆利率 無利子
◆貸付額(入学一時金) 400,000 円、600,000 円、800,000 円からの希望選択 (国公立・私立等を問わず)	◆返済期間 20 年以内
◆貸付月額(授業料等) 40,000 円、50,000 円、60,000 円からの希望選択 (国公立・私立、自宅・自宅外通学問わず)	◆相談・申込窓口 交通遺児育英会(TEL 0120-52-1286)
◆連帯保証人 一人必要	◆申請時期 予約申請:4/1~1/31 在学申請:4/1~10/31

## ◇毎月の返済額をシミュレーションしてみよう！

### 私立理系大学の場合 (4年間の学費総額 約650万円)

貸付制度	借りました額	返済期間	返済月額
日本学生支援機構 第一種奨学金(無利子)	2,592,000円 (54,000円×48ヶ月)	15年 (180回)	14,400円
生活福祉資金 教育支援資金(無利子)	3,120,000円 (65,000円×48ヶ月)	14年 (168回)	18,570円

毎月の返済額は  
**32,970円**

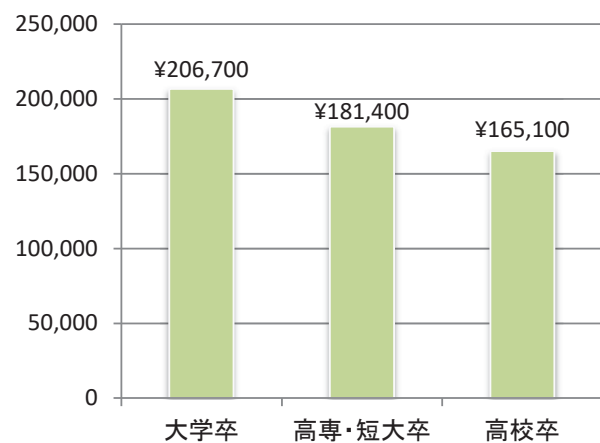
### 私立専門学校の場合 (2年間の学費総額 約300万円)

貸付制度	借りました額	返済期間	返済月額
日本学生支援機構 第一種奨学金(無利子)	1,272,000円 (53,000円×24ヶ月)	12年 (144回)	8,833円
生活福祉資金 教育支援資金(無利子)	1,440,000円 (60,000円×24ヶ月)	14年 (168回)	8,570円

毎月の返済額は  
**17,403円**

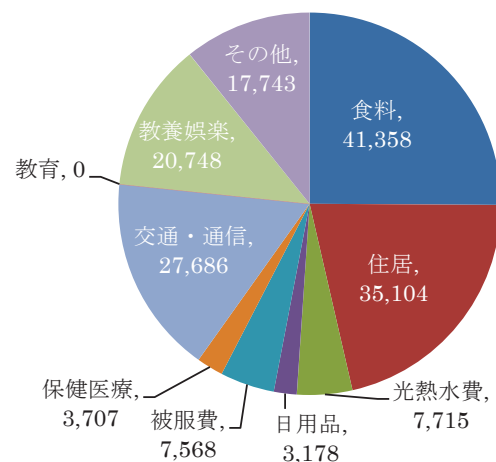
## ◇初任給はどれくらいもらえる？ 生活費はどれくらいかかる？

大卒初任給の男女平均額…206,700円



出典：厚生労働省「平成30年賃金構造基本統計調査」

35歳未満単身世帯の1ヶ月平均支出…164,807円



出典：総務省・統計局「平成30年家計調査報告」

Point

一般的に、健康保険料や年金保険料などは毎月の給料から天引きされ、  
実際にもらえる額(手取り額)は3~4万円ほど減ります。

また、東京都内の家賃相場は全国平均の約2倍とも言われています。

借入金には必ず返す義務が生じるので、まずはまわりの大人によく相談してみましょう！